

# 令和4年7月18日～7月24日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和4年度第12報)

## 1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

7月18日～7月24日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、おおむね「**嚴重警戒**」28以上31未満になりました。

6都市の10年間平均値と比較すると、やや低めの日が多くなりましたが、おおむね10年間平均値並みでした(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、札幌では「**警戒**」を示す25以上28未満に、仙台、新潟、名古屋、大阪、広島、高知では「**嚴重警戒**」に、東京、福岡、鹿児島、那覇では「**危険**」を示す31以上になる日がありました(表1、表2参照)。全国を見ると、北海道地方以南で25以上、東北地方以南では28以上、関東地方以南では31以上となる日がありました。

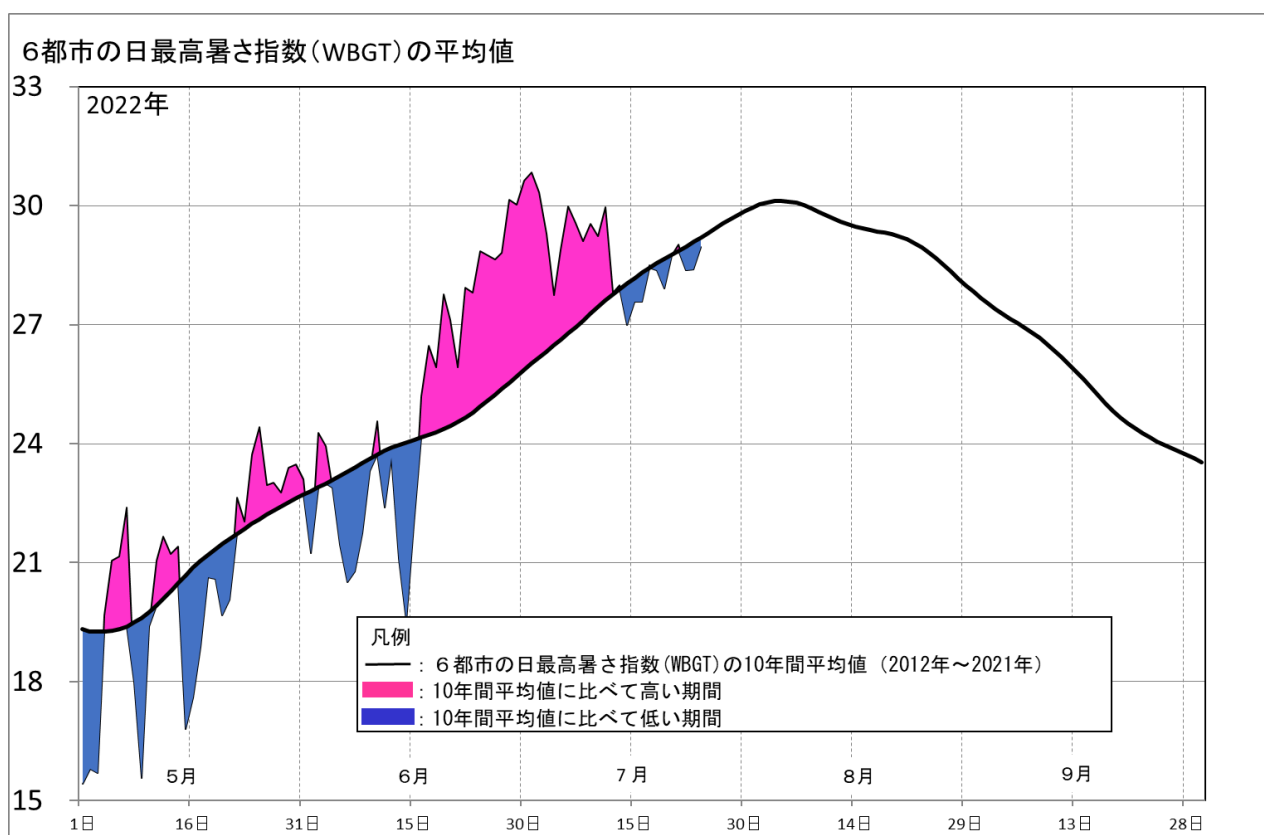


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(7月18日～7月24日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
18	20.8	29.4	28.3	30.9	29.7	28.0	25.2	28.8	28.1	31.3	31.6	28.4
19	26.4	26.8	26.1	29.4	26.5	27.4	28.2	28.6	29.9	30.6	32.6	27.9
20	25.9	27.0	26.4	28.8	29.3	29.0	28.0	30.1	31.0	31.3	31.8	28.8
21	24.6	25.4	28.0	30.7	29.8	27.0	27.0	30.8	31.6	30.5	31.7	29.0
22	25.2	25.3	25.5	31.4	30.3	28.6	26.2	29.6	28.2	28.3	32.3	28.4
23	22.6	28.6	27.0	32.5	27.4	27.4	26.5	28.6	29.5	29.6	32.1	28.4
24	22.0	27.4	27.0	31.4	29.4	28.3	27.4	29.7	30.2	30.6	32.2	29.0

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の7月18日～7月24日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	7	0	0	0	0	6	2	42
28以上	0	5	3	42	25	10	2	34	35	60	127
25以上	10	48	41	117	89	98	45	114	112	132	168

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

## 2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

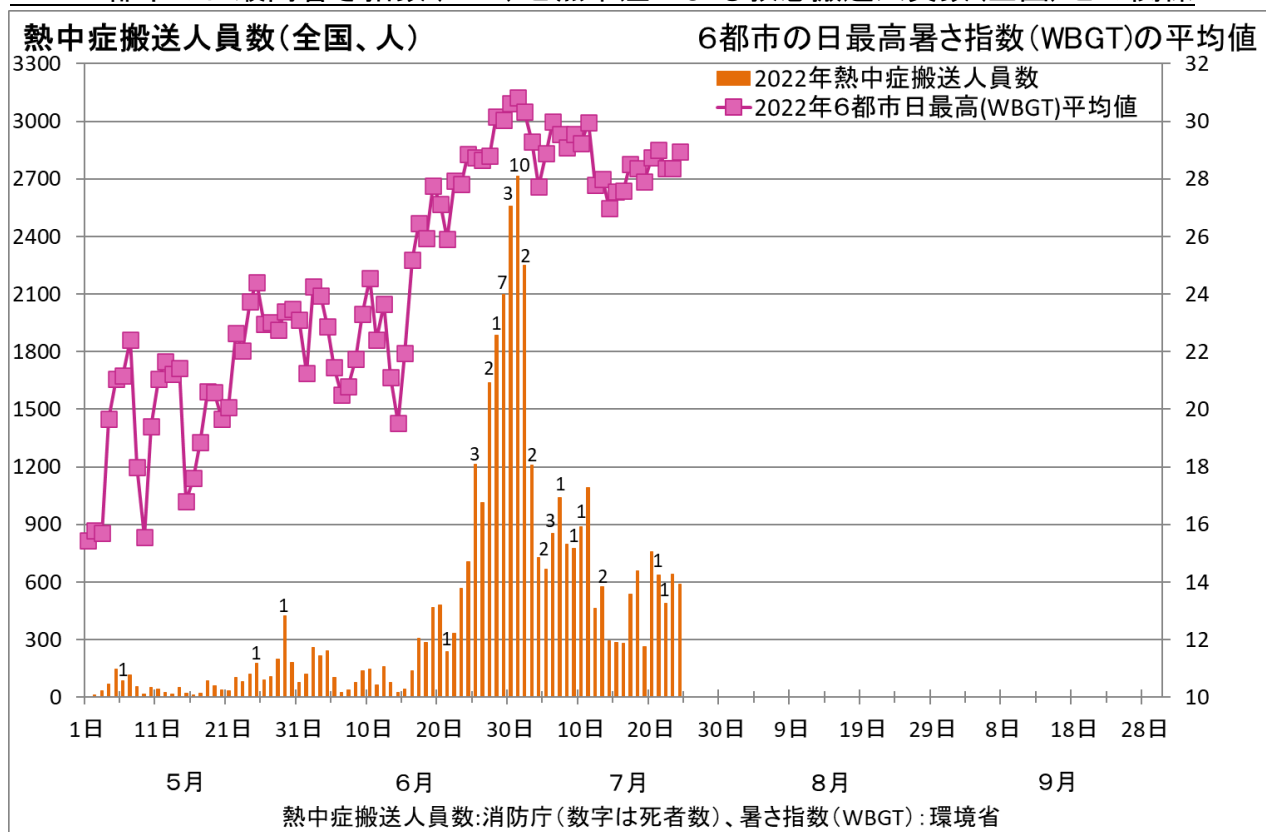


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

7月18日から7月24日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、おおむね「厳重警戒」28以上31未満になりました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、7月20日の758人が最高で、この期間の総数は4,039人(死者2名含む)となりました(図2)。

### 3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

7月18日から7月24日までの熱中症警戒アラート発表状況は、以下のようになっております（表3）。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況（7月18日から7月24日）

地方 <sup>※1</sup>	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均 <sup>※2</sup>	0	0	0	0	0	0
のべ回数	0	0	0	0	0	0
地方 <sup>※1</sup>	中国	四国	九州北部 <sup>※3</sup>	九州南部・奄美	沖縄	
域内平均 <sup>※2</sup>	0	0.5	0.5	3.7	4.8	
のべ回数	0	2	3	11	19	

※1：気象庁の地方予報区単位（別図参照）

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」

回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

### 4. 今後の見通しと注意点

7月29日までは、北海道以南で「厳重警戒」を示す28以上、東北地方以南では「危険」を示す31以上になる地点がある見込みです。

気象庁の週間天気予報（7月27日発表、予報期間：7月28日～8月3日）によると、「最高気温と最低気温はともに、平年並みか平年より高い所もある見込みです。」となっております<sup>※4</sup>。

※4：全国の地方週間予報から気温予報の概要を編集。詳しくは気象庁ホームページの最新情報を参照願います。

○気温の変動が激しく、猛烈な暑さとなり、夜間も気温が下がらない日が多くなっております。日中はもちろん、夜間就寝中の熱中症にも十分お気を付け下さい。特に体調の変化に気付きにくい高齢者や子どもさんには、積極的な声かけをお願いいたします。

別図：気象庁の地方予報区・府県予報区の区分について  
(気象庁提供図を補足)

北海道		宗谷				
上川・留萌		網走・北見・紋別				
石狩・空知・後志		十勝	釧路・根室			
胆振・日高						
渡島・檜山						
				青森		
				秋田	岩手	
				山形	宮城	
		北陸		福島		
		石川	富山	新潟		
		福井	岐阜	長野	群馬	栃木
		滋賀	山梨	埼玉	茨城	
		京都	奈良	三重	愛知	静岡
		大阪	和歌山	徳島	東京	千葉
		兵庫		東海		神奈川
		中国				
		山口	島根	鳥取	岡山	
		広島	岡山	香川		
		九州北部		近畿		
		長崎	佐賀	福岡	愛媛	香川
		熊本	大分	高知	徳島	
		九州南部		四国		
		鹿児島	宮崎			
		奄美				
		沖縄				
		沖縄本島				
		八重山	宮古島	大東島		